

付託事件等審査結果報告

平成23年6月13日

薩摩川内市議会
原子力発電所対策調査特別委員会
委員長 小牧 勝一郎

1 付託事件

陳情第2号 原発による風評被害への備えについての陳情

2 付託の時期

平成23年第1回薩摩川内市議会定例会（3月9日）

3 委員会の開催日

3月9日，4月22日（2日間）

4 審査の経過及び結論

本陳情は，参考人として，ミツロー事務所代表の森永満郎氏に出席要請をし，陳情趣旨について説明を求め，その後，質疑を行った。

審査の結果，「原子力発電所立地による風評被害は市民生活に極めて大きな影響を及ぼすことから，今既にある原子力発電所と向き合っていくためにも，万全の対策を講じるべきである」，「風評に惑わされることなく，市民が放射能・放射線についての正しい知識を持ち，安心して暮らせるようにするため，モニタリングを強化すべきである」，「科学的な測定による正確なデータを開示し，正しく理解することが，風評被害を防ぐ最も重要な方策の一つである」，「1・2号機を抱えており，市民の安心・安全への思いはどこよりも強い」という賛成討論と，「太平橋や上水道取水口付近での放射線測定を求めているが，既に近くでモニタリングを行っている」，「風評被害への対策の必要性は理解するが，1・2号機は安全に運転されている」という反対討論が述べられ，採決の結果，起立多数により採択すべきものと決定した。